

DATA PROTECTION SUITE FOR VMWARE

VMware環境対応の、エンド ツー エンドのデータ保護を提供します。

ポイント

メリット

- VMwareの緊密な統合
- 幅広いエンタープライズ アプリケーションのコンシステンシー
- 合理化された管理により、管理者はネイティブVMwareインターフェイスを通じてデータ保護が可能
- ソフトウェアのみのソリューションとして利用可能
- セルフ・サービスのデータ保護
- SDDC(ソフトウェア デファインド データセンター)の有効化
- 仮想環境と物理環境の両方に対応するデータ保護
- ビジネスのニーズに基づいたさまざまなレベルのデータ保護が導入可能

包括的な保護

- バックアップ/リカバリ
- あらゆるPiTリカバリのための継続的なデータ保護
- プロアクティブなモニタリングと解析
- Googleのような操作で行うメタデータと全コンテンツのインデックス検索

EMC® Data Protection Suite for VMwareは、VMware®サーバとアプリケーションのRPO(目標復旧時点)を満たす業界をリードするデータ保護を組織に提供します。Suiteでは、バックアップ/リカバリ、任意のポイント イン タイム リカバリのための継続的なデータ保護、モニタリングと解析、検索の機能を備えます。NAS(ネットワーク接続型ストレージ)の保護と仮想サーバや物理サーバをサポートします。

Data Protection Suite for VMwareは、ソフトウェア デファインド データセンターでのセルフ サービス データ保護を有効にする、ソフトウェア専用データ保護ソリューションとして利用可能です。VMwareとの緊密な統合により、合理化された導入と管理を実現します。

VMWARE環境におけるデータ保護の課題

仮想マシンの導入が便利になり、仮想マシンを迅速にプロビジョニングできるようになった結果、仮想マシンが無秩序に広がりました。さらに、ガバナンスやデータ保護のない新しい仮想マシンがプロビジョニングされています。これにより、データ漏洩や一貫性のないリカバリのリスクにさらされます。

データ保護の管理者ロールは、仮想化への変換の過程で変化しました。バックアップ管理者は、ビジネス要件に従うポリシーの構成を担当します。vAdminsとも呼ばれるアプリケーション管理者は、アプリケーションへのデータ保護の割り当てを担当します。こうした変化により、データセンター内で導入されるデータ保護ソリューションの数は増え続けています。複数のデータ保護ソリューションにより、一貫性のないアプリケーションのリカバリのリスクが増大します。

ほとんどの企業がアプリケーションの完全な仮想化環境への移行を目標にしていますが、物理サーバに存在するデータの保護も依然として必要なのです。

従来のエージェント ベースのバックアップ/リカバリ ソリューションでは、仮想環境の保護に必要な拡張性や柔軟性は得られません。

包括的なデータ保護

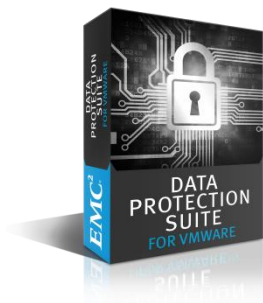
Data Protection Suite for VMwareが提供するものは、バックアップ/リカバリだけではありません。

バックアップ/リカバリ

- アプリケーション コンシステント保護
- Mwareインターフェイスを通じて管理されるデータ保護
- vRealize Suiteとの緊密な統合
- バックアップ/リカバリの更新ブロック追跡

継続的データ保護

- あらゆるポイント イン タイム リカバリのための継続的なデータ保護



- 仮想マシンにおけるソフトウェア ベースのローカルおよびリモート レプリケーション
- vCenterの管理およびオーケストレーションを統合
- プロビジョニングの自動化

プロアクティブな監視

- 保護されていない仮想マシンの通知
- データ保護環境の包括的なビュー
- モニタリング、分析、根本原因分析

検索

- バックアップ データのメタデータと全コンテンツの検索
- Googleのような検索エクスペリエンス
- 結果をフィルタリングし、より正確な検索結果を提供
- Webブラウザ インターフェイスを介した検索とリストア

DATA DOMAINとの統合

- ネットワーク帯域幅の使用量を最大99%削減
- バックアップの回数を最大50%削減
- バックアップ ストレージを30分の1に削減

シンプルさと柔軟性

Data Protection Suite for VMwareは、VMware環境を保護する際に柔軟性を提供するように設計されています。ビジネスのニーズに基づいたさまざまなレベルのデータ保護が導入可能になります。

合理化された管理により、管理者はネイティブなVMwareインターフェイス内でデータ保護を管理できます。vRealizeを使用するお客様にはさらにメリットがあります。Data Protection Suite for VMwareでは、vRealizeブループリントにバックアップ/リカバリを組み込み、プロビジョニング プロセス時にデータ保護が自動的に実施されるようになっています。

Data Protection Suite for VMwareは、EMC® Data Domain®やData Domain Virtual Editionにストレージ ターゲットとして導入されており、バックアップ インフラストラクチャをさらに最適にします。また、エンタープライズの最大の要求に応えるために簡単に拡張できます。

Data Protection Suite for VMwareは市場でもユニークな製品であり、これほど高性能で広範なデータ保護を提供するベンダーは、他には存在しません。

DATA PROTECTION SUITE FOR VMWARE の見積もり



機能の比較、オプションの確認、価格情報の取得：
[Dell EMC Data Protection Suite for VMwareの購入](#)

Copyright © 2016 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved. (不許複製・禁無断転載) Dell, EMC、および Dell または EMC が提供する製品及びサービスにかかる商標は Dell Inc. またはその関連会社の商標又は登録商標です。その他の商標は、各社の商標又は登録商標です。Published in the USA、10/16、配布資料 H15222-J

掲載される情報は、発信現在で正確な情報であり、この情報は予告なく変更されることがあります。